

# 長野県アイスホッケー連盟役員選挙

## 立候補者個人調書

ふりがな	なかむら しん	生年月日	1952年9月6日
氏名	中村 慎		
所属チーム団体等	長野ベアーズ	住所	長野市
略歴			
<p>昭和46年3月 富山県立富山高等学校卒業</p> <p>昭和46年4月 北海道大学入学/同大学スケート部(アイスホッケー部門)に入部</p> <p>昭和52年4月 長野県職員に採用(平成25年3月定年退職)</p> <p>昭和54年7月 アイスホッケー長野クラブ(現「長野ベアーズ」)に入部(現在に至る)</p> <p>平成7年7月 長野県アイスホッケー連盟普及委員長(平成11年6月まで)</p> <p>平成10年2月 長野冬季オリンピック組織委員会アイスホッケー競技役員係長</p> <p>平成11年9月 長野市アイスホッケー協会理事長(平成16年8月まで)</p> <p>平成13年7月 長野県アイスホッケー連盟理事長(現在に至る)</p> <p>平成13年7月 財団法人日本アイスホッケー連盟理事(平成21年6月までの8年間)</p> <p>平成25年9月 公益財団法人日本アイスホッケー連盟理事(現在に至る)</p>			
所信			
<p>長野オリンピックの招致活動や同記念基金による助成事業によって育成された選手たちが、アジアリーグや国体選手などとして活躍し、そうした彼らがジュニア選手の育成に携わる循環の輪をもっと強固なものにしていきたいと思えます。</p> <p>連盟を運営していくためには、資金の確保が最大の課題ですが、財政状況の厳しい地方自治体に頼ることはできない時代になりました。</p> <p>そうした時代背景を踏まえ、アイスホッケー関係者一人ひとりが知恵と手間を出し合って、小さな取組みが大きな成果へと結びつく、そんな連盟にしたいと考えています。</p>			